

◎ 第2期宮城県医療費適正化計画(素案) 正誤表

【 参考資料 】

※ 本表は、事前送付いたしました計画素案について、訂正並びに修正いたしました項目を一覧にまとめたものです。

章・節	タイトル	見出し	該当ページ	正 誤 表		修正理由等
				修正前(事前送付分)	修正後(当日配付分)	
第1章第2節	3 他の計画との関係	関連計画の関係(図表)	3	第6次宮城県地域医療計画の内容 「医療機能の分化・連携と…」	第6次宮城県地域医療計画の内容 「医療機能の分担・連携と…」	第6次宮城県地域医療計画の内容に合わせる。
	4 計画における東日本大震災の影響等		4	1段目・1行目 「平成24年3月11日に発生した東日本大震災…」	1段目・1行目 「平成23年3月11日に発生した東日本大震災…」	訂正
				2段目・1行目 「一方で、震災によって特に心のケアを必要とする…」	2段目・1行目 「一方で、震災の影響によって医療を必要とする…」	文言修正
第2章第1節	1 医療費の動向	国民医療費の推移(図表)	6	出典名 「国民医療費」	出典名 「国民医療費の概況」	訂正
		本県の各項目の年平均伸び率(図表)	7	出典名 「国民医療費」	出典名 「国民医療費の概況」	訂正
	2 高齢者の医療費の動向	65歳以上高齢者の医療費の推移(図表)	9	出典名 「国民医療費」	出典名 「国民医療費の概況」	訂正
		(3)1人当たり高齢者の医療費の状況	9	2行目 「…全国的に見ると少なくなっています。」	2行目 「…全国的に見ると減少しています。」	文言修正
第2章第4節	平均在院日数の状況		17	病床種別ごとの平均在院日数 「これを病床種別ごとにみると、長期入院患者が多い療養病床及び精神病床のうち、特に療養病床では全国平均よりも相当短くなっています。」	病床種別ごとの平均在院日数 「これを病床種別ごとにみると、一般病床は全国とほぼ同じですが、療養病床では全国平均よりも相当短くなっています。」	文言修正
第2章第6節	1 現状と課題の総括	総括表	21	高齢化に伴う将来的な医療費の伸びの適正化(課題) 「…県民の生活や良質な医療の提供を確保しながら、医療費の伸びを適正にする対策が不可欠です。」	高齢化に伴う将来的な医療費の伸びの適正化(課題) 「…県民生活の質の向上や良質な医療の提供を確保しながら、医療費の伸びを抑制していく対策が不可欠です。」	文言修正
	2 第1期医療費適正化計画における進捗状況	第1期医療費適正化計画達成目標の進捗状況(一覧表)	22	年齢調整死亡率(がん・脳卒中・虚血性心疾患) 各項目の値「〇〇人」	年齢調整死亡率(がん・脳卒中・虚血性心疾患) 各項目の値「〇〇」(「人」を削除)	訂正
第3章第1節	基本理念		23	「1 県民の生活や良質な医療の確保・向上を図るものであること」	「1 県民生活の質の向上や良質な医療の提供を確保するものであること」	文言修正

章・節	タイトル	見出し	該当ページ	正 誤 表		修正理由等
				修正前(事前送付分)	修正後(当日配付分)	
第3章第2節	1 県民の健康の保持の推進	(1)一次予防の推進	24	現状と課題:1行目 「本県の男性の肥満者(20歳～64歳)の割合が高く、…」	現状と課題:1行目 「本県の男性の肥満者(20歳～69歳)の割合が高く、…」	訂正
		肥満者の割合(図表)	24	(図表タイトル) 「肥満者(20～64歳男性の割合)」	(図表タイトル) 「肥満者(20～69歳男性の割合)」	訂正
		脚注(肥満者の割合)	24	「ここでは、国民の健康づくり運動の計画として国が策定した「健康日本21」の定義に基づき、BMI≥25の方を肥満者としています。…」	下線部の文章を削除(BMI指数は、国際的に通用する体格指数として用いられている概念)	訂正
		食塩の摂取量	26	2・3行目 「…年次別で見ると、食塩摂取量は男女ともに有意に減少しています。」	2・3行目 「…年次別で見ると、食塩摂取量は男女ともに減少しています。」	文言修正
		野菜の摂取量	26	2行目 「…年次別で見ると、野菜摂取量は男女ともに有意に減少しています。」	2行目 「…年次別で見ると、野菜摂取量は男女ともに減少しています。」	文言修正
		脂肪エネルギー比率	27	1・2行目 「…本県における前回調査(平成18年度)の結果である25.7%と有意差はありませんでしたが…」	1・2行目 「…本県における前回調査(平成18年度)の結果である25.7%とほぼ同率でしたが…」	文言修正
		身体活動・運動量の増加	29	現状と課題:2段目・1行目 「家庭や仕事の自動化…」	現状と課題:2段目・1行目 「家事や仕事の自動化…」	訂正
	2 医療の効率的な提供の推進	平成22年度県内市町村別一人当たり国保医療費(図表)	44	県平均額 <u>285,699円</u>	県平均額 <u>290,904円</u>	訂正
		宮城県の後期高齢者医療費の推移(図表)	45	平成20年度医療費 <u>1,741億円</u>	平成20年度医療費 <u>1,729億円</u>	訂正
		イ 施設・居住系サービスの充実	57	2段目・6行目 「…全国平均を <u>上回る見通し</u> となっています。」	2段目・6行目 「…全国平均を <u>上回っています(注)</u> 。」 ※ 高齢者人口に対する特別養護老人ホームの整備率(県と全国平均の比較値)を挿入。	文言修正並びに現況を追記

章・節	タイトル	見出し	該当ページ	正 誤 表		修正理由等
				修正前(事前送付分)	修正後(当日配付分)	
第3章第2節	2 医療の効率的な提供の推進	宮城県の介護サービス事業所・施設数の推移(図表)	58	図表の脚注「介護予防サービス」、「地域密着型サービス」、「医療みなし指定分」	図表の脚注「介護予防サービス」、「地域密着型サービス」、「医療みなし」(注) ※ それぞれの項目について、説明文を追加	文言修正並びに説明文を追記
		(3)在宅医療の推進	60	2段目・3行目「…と回答した方が、約6割近くに上がっています。」	2段目・3行目「…と回答した方が、6割を超えています。」	訂正
			60	3段目・1行目「一方、実際には自宅での療養は実現困難であると考えている方がおおよそ6割となっておりますが、…」	3段目・1行目「一方、実際には自宅での療養は実現困難であると考えている方が6割を超えていますですが、…」	訂正
		(3)在宅医療の推進	63	○ 地域包括センターが主催する「地域ケア会議」に在宅医療連携拠点(注)の医師や医療関係者が構成員として参加するなど、「地域包括支援ネットワーク」構築の取組が県内各地域で推進されるよう、市町村や職能団体とも連携し、支援を行っていきます。 新たに実施が可能となった介護職員等によるたんの吸引等業務について、必要な医療的ケアを安全かつ適切に実施するための取り組みを進めます。	下線部の文章については、介護職員に関する取組の方向性であることから、前段の介護従事者の人材育成の項目において記載。	文章を入れ替え
		(6)数値目標	68	年齢調整死亡率(がん・脳卒中・虚血性心疾患)各項目の値「〇〇人」	年齢調整死亡率(がん・脳卒中・虚血性心疾患)各項目の値「〇〇」(「人」を削除)	訂正
			68	備考欄「がん対策推進計画」	備考欄「第2期がん対策推進計画」	修正